



琉球大学医学部附属病院

がん相談支援センター

困っていること、もっと知りたいことはありませんか。

がん相談支援センターは、がん患者さんやご家族のほか、地域の方々はどうなたでも利用できる場所です。当センターではがん相談員研修を修了した相談員が、相談をお受けします。また、相談者の同意なく第三者に話すことは致しませんので安心してご利用下さい。

がんに関するさまざまな相談に他職種と連携をとりながらおこたえします。

- 医療費のこと
- お仕事のこと
- 生活のこと
- ご家族のこと
- 治療のこと
- お薬のこと
- 看護や介護のこと
- ホスピスのこと
- セカンドオピニオンについて…など。

例えばこんな相談が寄せられます。

他の先生の意見を聞きたい(セカンドオピニオン)のですが…。

仕事は辞めないといけないのでしょうか。

主治医からもう一度説明を受けたくても、忙しそうで切り出せません。

化学療法が高額だと聞き、治療費の支払いが心配です。

ホスピスってどんなところですか？

できれば自宅で療養したいのですが、家族だけでは不安です。

がんと診断されてから、感情のコントロールがうまくできません。

※当センターでは診断や治療の妥当性は判断致しませんのでご理解下さい。

ご利用方法

相談無料

利用時間

相談の予約、
電話でのご相談

098-895-1507

9時～16時半
月～金(祝日除く)

予約不要。事前にお問い合わせいただくとスムーズです。

直接来所の場合はがんセンターまで。(面談室をご準備いたします)

治療と仕事の両立支援

両立支援チームは病気になっても仕事を つづけられる職場を応援します。

誰もが生き生きと働ける、
当たり前な社会を目指して!!

ナビゲーター
さんぽん

監修：沖縄産業保健総合支援センター
(沖縄さんぽ)



※沖縄県地域両立支援チームは、治療と仕事の両立支援を効果的に進めるために、沖縄県下の関係団体がネットワークを構築し、既に行われている両立支援に係る取組みを効果的に連携させ、両立支援の取組みの推進を図る目的で設置されました。

「治療と仕事の両立支援」か初耳だな…
詳しくは
両立支援促進員の比嘉さんが教えてくれるよ

なんスガおれ
比嘉さんおびだし中
うおおお!!
うおおお!!
沖縄産業保健総合支援センター(沖縄さんぽ)の両立支援促進員

うちの小さな会社がどうやって治療と仕事の両立支援は労働者と事業場、医療機関等の関係機関との連携が不可欠なんです
沖縄さんぽはその支援機関の一つです
そして
沖縄県は関係機関がネットワークを組んでチームで支援をする体制もあります

「治療と仕事の両立支援」か初耳だな…
詳しくは
両立支援促進員の比嘉さんが教えてくれるよ

平成28年度に厚生労働省が「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」を作成したんだよ
「治療と仕事の両立支援」と言うんだ!!
病気になるっても働く意欲・能力のある労働者が働き続けられる社会を目指す取り組みを

病気になるからと言っただけじゃ仕事諦めることはありませぬ!!
治療しながら働き続けることができます!!

がん患者の入院・外来受療率／平均在院日数の推移

| 年 | 平均在院日数(日) | 入院受療率(人) | 外来受療率(人) |
|-------|-----------|----------|----------|
| 平成11年 | 40.1日 | 108 | 95 |
| 平成14年 | 35.7日 | 109 | 94 |
| 平成17年 | 29.6日 | 113 | 110 |
| 平成20年 | 23.9日 | 123 | 111 |
| 平成23年 | 20.6日 | 130 | 107 |

※出典:厚生労働省「患者調査」
※入院受療率・外来受療率は、推計罹患患者を人口10万対で示した数

日本の労働人口の約3人に1人が何らかの疾病を抱えながら働いている

罹患しながら働く人数(主な疾病)

| 疾病 | 人数(万人) |
|-------|--------|
| 全疾病 | 2,007 |
| 高血圧 | 337 |
| 糖尿病 | 141 |
| アレルギー | 109 |
| 心疾患 | 75 |
| メンタル | 62 |
| がん | 27 |
| 脳血管疾患 | 23 |

出典:厚生労働省平成25年度国民生活基礎調査

診断と治療技術の向上により病気の治療は長期入院から短期入院・長期通院治療に変わりました

沖縄産業保健総合支援センターの支援内容です(沖縄さんぽ)

- ① 労働者・事業場(会社)などからの相談対応
- ② 両立支援を取り組みたい事業場(会社)へ個別訪問支援
- ③ 労働者と事業場(会社)との個別調整支援
- ④ 両立支援の普及・啓発のためのセミナー・研修の開催

しかも
全て無料!!

- 沖縄県社会保険労務士会総合労働相談所(☎098-863-4395)
【支援内容】労働条件や職場環境、社会保険一般について無料で相談に応じています。相談は電話で平日9時～16時まで受付中。
・来所は第1、第3土曜日(祝日除く)の14時～16時に対応。(来所時は予約が必要です。)
- ハローワーク那覇 長期療養者就職支援窓口(☎098-866-8609 42#)
- ハローワーク プラザ沖縄 長期療養者就職支援窓口(☎098-939-8010)
【支援内容】就職支援ナビゲーターがマンツーマンであなたの就職、キャリア形成を支援します。
- 沖縄県若年性認知症支援推進事業 若年性認知症相談窓口(☎098-943-4085)
【支援内容】若年性認知症の方の就労支援、疾病特性に配慮した支援の紹介と社会参加の推進など。
- 沖縄県難病相談支援センターアンビシャス(☎098-951-0567)
【支援内容】難病の方が病気と仕事を両立できるよう、療養生活を含めた相談・支援を、関係機関と連携して行っています。

両立支援に取り組むメリット

事業場(会社)

- ・大事な人材を失わない
- ・労働者の安心感
- ・モチベーションが高まり生産性が向上する
- ・労働者を大事にすることで健康経営が実現できる

労働者

- ・安心して働ける
- ・安心して治療を受けられる
- ・自分の居場所・やりがい・収入を保つことが出来る
- ・働きやすい雰囲気や制度環境ができる

会社が両立支援に取り組むことで、労働者が安心して働けること、生産性の向上、健康経営の実現にもつながりますよ!

なるほどいいねえ



一人一人に合わせた
支援と配慮が必要なのか?

会社は何から取り組めばいいかな

まずは会社のトップが両立支援に組み込むことの基本方針を全ての労働者に表明する事です!!

具体的にはどんな病気が対象なんスか?

がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、肺炎、その他難病等

反復継続して治療が必要な病気が対象となります

症状や治療法、働き方は一人一人違うので、その人に合わせた支援と配慮を行うことが必要なんですよ

両立支援を行うために
休暇・勤務制度がこちら

休暇制度
・時間単位の有給休暇
・傷病休暇、病気休暇

勤務制度
・短時間勤務・在宅勤務
・時差出勤制度
・フレックス制度・試し出勤

両立支援をスムーズに進めるためのポイントです!

- ① 基本方針の表明と労働者への周知
- ② 研修で意識啓発
- ③ 相談窓口の明確化 申し出しやすい環境づくり
- ④ 休暇・勤務制度の整備 ルールの作成

つまりわが社も両立支援に取り組むぞ

みんな病気になる時はまず相談してくれ

病気になっても辞めなくていいのー

安心

その時は相談しようぜ

となる

一人一人が貴重な財産だから

ゆいまる精神が大切なんだ

語尾 ぼんなの?

●沖縄産業保健総合支援センター(☎098-859-6175)

【支援内容】治療と仕事が両立できる職場づくりを無料でサポートします。
・事業者・労働者等からの相談対応や、個別訪問(調整)支援で両立支援に取り組むための具体的な助言・支援をしています。

●日本産業カウンセラー協会沖縄支部(☎098-975-6061)

【支援内容】治療と仕事の両立支援を受けたい患者(労働者)の相談窓口(事前予約と相談料金が必要です。)

●特定非営利活動法人 日本キャリア開発協会 連絡先: <http://www.j-cda.jp/hatarakikata/index.php>

●特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会 連絡先: soudan@career-cc.org

【支援対象】治療と仕事の両立に悩んでいる就業者(休退職者含む)

【支援内容】1回30分の電話無料相談(通話料は相談者負担)

専門の
相談機関

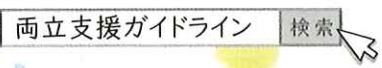


① まずは労働者(患者)から主治医に対して自分の仕事の内容をなるべく詳しくお伝えします。ガイドラインにある「勤務情報を主治医に提供する際の様式例」を参考に担当者と記入してお渡ししましょう。



③ 会社は主治医の意見を基に、労働者本人と話し合い、就業継続や配慮の内容を決定！両立支援プラン・職場復帰支援プランの作成をオススメしています。

◎ ①～③の情報共有はガイドラインの様式を活用できます！厚生労働省のHPからダウンロード!!



チーム所属機関一覧

厚生労働省沖縄労働局労働基準部健康安全課／同職業安定部職業対策課／同職業安定部職業訓練室／沖縄県保健医療部健康長寿課／沖縄県子ども生活福祉部高齢者福祉介護課／一般社団法人沖縄県経営者協会／日本労働組合総連合会沖縄県連合会／一般社団法人沖縄県医師会／琉球大学医学部附属病院がんセンター／独立行政法人労働者健康安全機構沖縄産業保健総合支援センター／沖縄県社会保険労務士会／一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会／日本産業カウンセラー協会沖縄支部／非営利活動法人日本キャリア開発協会（特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会）／全国健康保険協会／沖縄県難病相談支援センター アンビシャス 以上16機関

